



本年度の重点目標

「考えを分かりやすく伝えることができる子どもの育成」

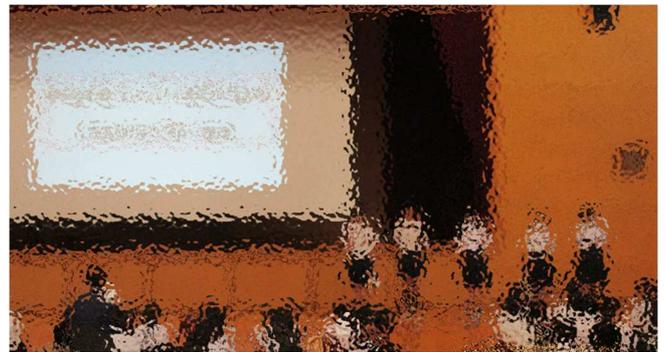
がんばって学習しています

本年度の重点目標は「考えを分かりやすく伝えることができる子どもの育成」です。学習の中では、自分の考えをノートに書き、それを見せながら友達に伝える活動を仕組んでいます。まずは、自分の考えを書いたり、伝えたりしながら基礎的・基本的な知識・技能や思考力等を身につけていくことをねらいとしています。4月から、二人組や小集団での学習の際には、写真のように考えを伝える学習を繰り返し行っています。自分の考えを相手にわかりやすく伝えるために、ノートに書いた図や言葉などを見せながら話している姿をよく見るようになりました。今後も子どもたちの学力向上に向けて、教職員一丸となって取り組んで参ります



❖ 子どもの主体性を育む全校朝会 7月 ❖

今月の全校朝会は運営委員会から「家庭学習習慣のふりかえり」と「今月の生活目標のお知らせ」でした。進行は引き続き6年2組さん、はじめの言葉は6年1組さん、終わりの言葉は5年2組さんでした。発表をしてくれたのは、5年1組さん、5年2組さん、6年1組さん、6年2組さん、さんです。



7月の全校朝会のめあては「話す人に体を向けて聞こう」でした。各委員会からのお知らせは2つの委員会が発表しました。

① 家庭学習の振り返り

自学ノートの取組について教科ごとに詳しく説明をしてくれました。パワーポイントを活用して、家庭学習の達成率を伝えたりしていました。最後には「苦手なことができるようになることや、得意なことをどんどん増やすような自主学習の工夫をしていきましょう。」と全員に呼びかけていました。

② 「今月の生活目標」のお知らせ

7月のめあては「『さん』をつけて名前を呼ぼう」です。『さん』をつけることで相手を大切にしているという意思表示にもなるかと思えます。「言葉遣いが正しく、気持ちの良い上妻小学校にしましょう。」と全校児童に話しました。

どちらの委員会も自分たちが伝えたいことをとても分かりやすく伝えることができていました。また、4年生以下の子どもたちも、「相手の顔を見ながら静かに聞く」という7月の全校朝会のめあてが達成できたのではないかと考えています。

5年生集団宿泊訓練(背振少年自然の家)

6月22日(木)と23日(金)の一泊二日で集団宿泊訓練を行いました。

1日目は、2つの活動を行いました。活動Ⅰは「トレジャーハンティング」で、グループごとに自然の中を探検しながら植物や昆虫などにふれ合いました。活動Ⅱは「キャンプファイヤー」で、事前に計画していたゲームをしたり、火を囲んで「マイムマイム」を踊ったりしました。子どもたちは元気いっぱい活動しました。2日目は、「キーラック作り」を行いました。説明を聞いて、丁寧に作っていました。子どもたちが一生懸命作りましたので、各ご家庭で活用していただけるとありがたいです。



子どもたちは、自分たちで立てた「役割に責任を持ち、笑顔いっぱいの宿泊訓練にしよう」というめあてのもと、二日間一生懸命取り組みました。

二日間子どもたちと生活を共にして、素晴らしかった点を紹介します。

- ◎ グループの友達と力を合わせて課題解決をすることができました。
- ◎ 互いを思い合って、声をかけながら行動ができました。
- ◎ 参加して良かったと思えるような楽しい活動ができました。 などです。



たくさん子どもたちの良さを見つけることができました。今後は、この行事で学んだことをこれからの学校生活にぜひ生かしてくれることを期待しています。

4年生総合的な学習「ともに生きる」

総合的な学習では、「探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成すること」をめざしています。本校では、4年生のこの時期に、車椅子やアイマスク体験をすることを通して、身体の不自由な方や目が不自由な方、その方々と関わっておられる方、福祉協議会の方の思いを理解し、これからの自分の生き方へ生かす意欲を持たせたいと考えています。

子どもたちは、とても熱心に話を聞いたり、体験活動をしたりして学習していました。



短冊に願いを込めて

笹の葉に願い事を書いて飾っている学級があります。子どもたちが思いを込めて書いています。「短冊に書いたみんなの願いがかなうといいな」と心から願っております。学校へお越しの際はぜひご覧ください。

